

令和元年度 しあわせの村の管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	【設置目的】 「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念実現を目指し、市民福祉の高揚、福祉活動の推進、健康の増進等の事業を行い、市民福祉の総合的推進を図る。 【施設内容】 (福祉局) 宿泊施設、神戸市シルバーカレッジ、果樹園、ローンボウルス場他 (建設局) 温泉健康センター(温泉、プール、体育館、トレーニングジム)、野外活動センター、キャンプ場、運動広場、球技場、テニスコート、アーチェリー場
(2)指定管理者	しあわせの村運営共同事業体(代表者: 公益財団法人こうべ市民福祉振興協会)
(3)指定期間	平成30年4月1日～令和2年3月31日
(4)R1市支出額(単位: 円)	協定締結額 1,245,496,000円 決算額 1,255,310,541円 [うち、福祉局 772,190,000円]

2. 管理運営内容

(1)管理実施状況		元年度の状況
①施設の維持管理業務		○施設及び設備等の維持管理(点検・修繕)、園地管理、清掃、警備 ※一部業務を障がい者団体へ委託 ○当事者の意見を取り入れながら、「しあわせの村ユニバーサルデザイン推進指針」に基づいた村づくり [元年度の取り組み] 白杖を使用する視覚障がい者を電子案内板へ誘導するための音声案内システムを本館1階に設置(30年度は温泉健康センターにて実証実験を実施)
②施設の運営業務		○総合的な管理・運営、利用受付及び利用料金の徴収 ○ホームページの運用やメールマガジンの配信、SNSによる広報活動 ○村内医療・福祉施設との連絡会議の定期開催 ○入村者アンケート調査、登録モニターによるモニタリング調査の実施 ○18歳未満の子どもを含むグループの普通車駐車料金の無料化を実施 利用台数 119,450台(対前年同期比19.9%増・H30年度は7/1～) [元年度の取り組み] ①村内医療・福祉施設、共同事業体事業者による「医療・福祉施設部会」を新たに設置し、災害対策研修や障がい者雇用等の共通の課題解決に向けた事業や意見交換を協働で実施 ②夜間の駐車料金無料サービスについて、土・日・祝日も従来の19時以降から18時以降の入村車両に対象を拡大 [新型コロナウイルス感染症にともなう施設の休業] 3/2～31 神戸市シルバーカレッジ(3/24卒業式中止) 3/3～31 プール、体育館、トレーニングジム、会議室(宿泊施設、研修館) 3月開催予定のイベント・教室(UDフェア、リサイクルバザー等)
③その他の業務		駐車場、レストラン、コンビニ、自販機、馬事公苑等の運営
(2)利用状況		元年度の状況
①施設利用状況		入村者数1,861,800人(対前年比1.1%増) 施設利用者合計975,586人(対前年比0.7%減) (うち、福祉局所管)140,688人(対前年比3.5%減)
②その他利用状況		入村車両数1,492,386台(対前年比1.1%減) レストラン利用人数341,186人(対前年比9.3%減) コンビニ利用人数174,576人(対前年同期比8.3%増・H30は6/30～) イベント等参加人数140,869人(対前年比0.7%減)
(3)収支状況		元年度の状況
①使用料または利用料金収入		利用料収入合計 401,043,283円(対前年比3.3%減) [うち、福祉局 171,601,635円(対前年比7.4%減)]
②指定管理者の収支状況		①指定管理部分 [収入額]1,656,354千円(対前年比1.2%増) [支出額]1,586,530千円(対前年比1.2%増) [収支差]69,824千円 ②自主事業部分 [収入額]1,135,362千円(対前年比0.8%増) [支出額]1,106,799千円(対前年比3.9%増) [収支差]28,563千円
(4)その他		元年度の状況

3. 主な提案内容と達成状況(再掲)

		提案内容(目標値など)	達成状況
【主な提案事業】	①利用者数または利用率	入村者数195万人	186.2万人(目標値比95.5%) (2月期までの目標比98.8%)
	②収入目標額	利用料収入450,240千円 [うち、福祉局 195,841千円]	401,043千円(目標値比89.1%) (2月期までの目標比93.4%) [うち、福祉局 171,601千円] (2月期までの目標比94.0%)
	③その他新たなサービス		
	開村30周年記念事業	しあわせの村は、平成元年に開村し、平成31年4月23日に開村30周年を迎えた。30周年の節目として記念式典や様々なイベントを実施。	・記念イベント(4,331人) ・しあわせな瞬間写真真コンテスト(応募77点、投票280票) ・聞いて！見て、体験！認知症！(553人) 他
	手のひらギャラリーの設置	障がい者を中心としたさまざまな市民が、自らを表現した芸術作品を発表できる機会を提供するための展示スペースを新たに設置。	利用件数 8件 ・ひょうご障害者アート展(6/15～7/15) ・障害者スポーツ絵画展(9/4～9/25) 他
	東京パラリンピックに向けた選手等への支援活動	各種競技団体の強化合宿や、神戸市のホストタウン事業と連携した海外選手の合宿に対する練習会場の提供等の支援を実施。	・ネパールパラ水泳選手合宿支援(1/29～2/2・選手3名参加) ・アスリートに学ぶ!体験・バラスポーツ(7/27・選手2名出演)
障がい者スポーツ交流イベント	障がい者と健常者がスポーツを通じて相互理解を深めることを目的に、交流する機会を提供する。	・パラ・スポーツ王国HYOGO & KOBE夢プロジェクト(3,884人) ・ふれあいラン(157人) 他	
神戸市シルバーカレッジ地域交流活動	シルバーカレッジ在学生在が小学校区を基本とした地域交流グループに分かれ、それぞれの地域でボランティア活動を実施する。	・グループ数 58グループ ・活動参加者数 延7,938人	

4. 利用者の満足度調査等

		元年度の状況
①満足度調査の実施内容		[調査方法] 来村者に対し調査票を配布及び回収 [調査実施日] 10月16日(水)、20日(日) [有効回答数/配布数(有効回答率)] 1,769枚/5,155枚(34.3%) [質問項目] 利用施設、利用交通機関、満足度など
②満足度調査の結果 ※数値は%		[全体] 満足45.9、概ね満足40.8、普通12.5、やや不満1.4、不満0.3 [公園・緑地] 良い55.4、概ね良い33.0、普通11.2、やや悪い0.2、悪い0.1 [利用料金] 安い35.3、概ね安い27.5、普通28.8、やや高い5.5、高い2.8 [接客対応] 良い35.6、概ね良い31.1、普通32.1、やや悪い1.1、悪い0.1 [施設・設備] 良い29.6、概ね良い35.9、普通30.7、やや悪い3.3、悪い0.4 [レストラン] 満足20.1、概ね満足31.1、普通39.8、やや不満7.7、不満1.3 [高齢者、障がい者の利用しやすい施設か] 思う74.9、思わない4.5、わからない20.6 [子ども・子育て世帯が利用しやすい施設か] 思う78.2、思わない4.1、わからない17.7
③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応		○トイレの改修(UD化、洋式化/神戸市工事) UD化: 本館・宿泊館1階 洋式化: たんぼぼの家、シルバーカレッジ、ローンボウルス場、農園 ○犬の散歩マナー向上 マナー啓発のPR活動(村内放送、チラシ配布等)のほか、正しいしつけやマナーをペットと共に学ぶ「ウォークラリー with Dog」を開催

5. 選定評価委員会の評価

管理運営に対する総合評価	○AAA ○AA ●A ○B ○C
所見	H30年度の実績は上回ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり全体として利用者数・利用料収入ともに、提案の目標にあと一歩及ばなかった。 しかしながら、しあわせの村の理念を十分に理解し、開村30年度を記念した様々なイベントではたくさんの利用者の方に楽しんでもらえたと思われる。また、障がい者利用に配慮した管理運営や障害者スポーツへの積極的な支援、シルバーカレッジ在学生在におけるボランティア等は評価できる点である。

令和元年度 東部在宅障害者福祉センターの管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	○設置目的 在宅の障害者に対して、相談、機能訓練、障害福祉サービスなど、種々のサービスを提供することにより、住みなれた地域で家族の方々とともに充実した生活を送ることができるよう支援することを目的とする。 ○施設内容 相談室、ロビー、浴室、訓練室、作業室、食堂、貸会議室
(2)指定管理者	社会福祉法人神戸明輪会・社会福祉法人新緑福祉会 共同事業体
(3)指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
(4)R1市支出額(単位:円)	協定締結額 51,455,000円 決算額 51,455,000円

2. 管理運営に対する履行確認内容

(1)施設の維持管理業務等 維持管理業務(施設設備点検・補修、その他管理業務)について、特段の問題点はなかった。																												
(2)利用状況 概ね例年通りの事業を実施しており、特に問題点はなかった。																												
(3)収支状況 神戸市からの管理経費を適正に執行している。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年間延べ利用人数</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <th>事業名</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害福祉サービス</td> <td>23,394人</td> <td>24,058人</td> <td>23,130人</td> </tr> <tr> <td>機能訓練</td> <td>1,471人</td> <td>1,267人</td> <td>1,235人</td> </tr> <tr> <td>昼間一時保護</td> <td>-</td> <td>73人</td> <td>140人</td> </tr> <tr> <td>日中一時支援</td> <td>217人</td> <td>89人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>貸会議室</td> <td>649件</td> <td>711件</td> <td>729件</td> </tr> </tbody> </table>	年間延べ利用人数				事業名	令和元年度	平成30年度	平成29年度	障害福祉サービス	23,394人	24,058人	23,130人	機能訓練	1,471人	1,267人	1,235人	昼間一時保護	-	73人	140人	日中一時支援	217人	89人	-	貸会議室	649件	711件	729件
年間延べ利用人数																												
事業名	令和元年度	平成30年度	平成29年度																									
障害福祉サービス	23,394人	24,058人	23,130人																									
機能訓練	1,471人	1,267人	1,235人																									
昼間一時保護	-	73人	140人																									
日中一時支援	217人	89人	-																									
貸会議室	649件	711件	729件																									
※新型コロナウイルス感染症対策のため、貸会議室については令和2年3月1日～5月31日まで利用停止している。																												

3. 利用者の満足度調査等

	元年度の状況
①満足度調査の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 調査方法: 満足度調査アンケートを配布 調査期間: 令和2年1月20日～2月21日(232名配布、106名回答、回収率45.7%) 質問事項: 職員の対応、支援内容、昼食、清潔・衛生、設備・館内環境、等また、苦情・意見窓口を設置するとともに、日々の利用者との接点の中で意見を収集している。
②満足度調査の結果	<p>【職員の対応】 満足59%(64), ほぼ満足25%(25), 普通14%(9), やや不満1%(1), 不満0%(0), 無回答1%(2)</p> <p>【サービス内容】 満足40%(45), ほぼ満足37%(36), 普通19%(14), やや不満2%(1), 不満0%(0), 無回答2%(3)</p> <p>【昼食】 満足39%(43), ほぼ満足26%(24), 普通13%(15), やや不満4%(1), 不満0%(1), 無回答18%(18)</p> <p>【設備】 満足33%(39), ほぼ満足32%(26), 普通25%(22), やや不満2%(5), 不満0%(1), 無回答8%(9)</p> <p>【全体の満足度】 満足41%(45), ほぼ満足40%(41), 普通12%(9), やや不満1%(0), 不満0%(0), 無回答6%(6)</p> <p style="text-align: right;">※()内は前年度数値</p>

③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応

- ・短期入所事業開始以降、職員不足等の意見については、常時求人活動を継続し改善に努めている。
- ・食事に関する意見については、利用者個々の事情もあり一律に変更はできないが、給食業者の変更や食を含めた行事・イベント等の企画に力を入れている。
- ・設備等の老朽化、不具合等については可能な部分から修繕を行っている。

4. 選定評価委員会の評価

新型コロナウイルス感染拡大防止のため新たな対応が求められる中、状況の変化に柔軟に対応しながら施設運営を行っている。満足度調査については、回答率は下がってはいるが満足・ほぼ満足が大半を占めている。また意見・苦情等を改善に生かせるよう努力しており、おおむね利用者のニーズに応じた管理運営がなされている。今後もこれまでの経験を生かしながら、在宅障害者福祉の拠点としてサービス向上に努められたい。

令和元年度 中部在宅障害者福祉センターの管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	○設置目的 在宅の障害者に対して、相談、機能訓練、障害福祉サービスなど、種々のサービスを提供することにより、住みなれた地域で家族の方々とともに充実した生活を送ることができるよう支援することを目的とする。 ○施設内容 相談室、ロビー、浴室、訓練室、作業室、食堂
(2)指定管理者	社会福祉法人神戸聖隷福祉事業団
(3)指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
(4)R1市支出額(単位:円)	協定締結額 69,389,000円 決算額 69,389,000円

2. 管理運営に対する履行確認内容

(1)施設の維持管理業務等 維持管理業務(施設設備点検・補修、その他管理業務)について、特段の問題点はなかった。			
(2)利用状況 概ね例年通りの事業を実施しており、特に問題点はなかった。			
(3)収支状況 神戸市からの管理経費を適正に執行している。			
年間延べ利用人数			
事業名	令和元年度	平成30年度	平成29年度
障害福祉サービス	33,096人	33,273人	33,234人
機能訓練	528人	1,617人	1,681人
昼間一時保護	-	49人	135人
日中一時支援	46人	44人	-

3. 利用者の満足度調査等

	元年度の状況
①満足度調査の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 調査方法：満足度調査アンケートを配布 調査期間：令和元年10月28日～12月6日(231名配布、203名回答、回収率87.9%) 質問事項：職員の対応、支援内容、昼食、清潔・衛生、設備・館内環境、等また、苦情・意見窓口を設置するとともに、日々の利用者との接点の中で意見を収集している。
②満足度調査の結果	<p>【職員の対応】 満足46%(52),ほぼ満足31%(29),普通18%(15),やや不満1%(2),不満3%(1),無回答1%(2)</p> <p>【サービス内容】 満足42%(42),ほぼ満足31%(32),普通19%(22),やや不満2%(2),不満1%(1),無回答5%(1)</p> <p>【昼食】 満足38%(40),ほぼ満足26%(27),普通20%(21),やや不満2%(1),不満0%(1),無回答14%(10)</p> <p>【設備】 満足32%(34),ほぼ満足26%(26),普通28%(27),やや不満2%(3),不満1%(1),無回答11%(10)</p> <p>【全体の満足度】 満足48%(41),ほぼ満足26%(29),普通17%(23),やや不満2%(1),不満1%(1),無回答6%(5)</p> <p style="text-align: right;">※()内は前年度数値</p>

③利用者からの主な苦情, 意見とそれへの対応

・設備の使いやすさや衛生面の意見については、少しでも快適な空間になるよう努めているが、感染症予防の視点からも改善検討していく必要がある。
・食事については、嗜好調査や検討委員会での意見を献立に反映するよう努めている。
・就労移行支援では、訓練の内容などで具体的な意見をいただいているので、できる限り利用者の意向が反映されるよう検討していきたい。

4. 選定評価委員会の評価

新型コロナウイルス感染拡大防止のため新たな対応が求められる中、状況の変化に柔軟に対応しながら施設運営を行っている。満足度調査については、高い回答率となっており、その結果も満足・ほぼ満足が大半を占めている。自己評価として、結果からの課題検証なども行われており、おおむね利用者のニーズに応じた管理運営がなされている。今後もこれまでの経験を生かしながら、在宅障害者福祉の拠点としてサービス向上に努められたい。

令和元年度 西部在宅障害者福祉センターの管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	○設置目的 在宅の障害者に対して、相談、機能訓練、障害福祉サービスなど、種々のサービスを提供することにより、住みなれた地域で家族の方々とともに充実した生活を送ることができるよう支援することを目的とする。 ○施設内容 相談室、ロビー、浴室、訓練室、作業室、多目的室、食堂
(2)指定管理者	社会福祉法人ヨハネ会
(3)指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
(4)R1市支出額(単位:円)	協定締結額 26,788,000円 決算額 26,788,000円

2. 管理運営に対する履行確認内容

(1)施設の維持管理業務等 維持管理業務(施設設備点検・補修、その他管理業務)について、特段の問題点はなかった。			
(2)利用状況 概ね例年通りの事業を実施しており、特に問題点はなかった。			
(3)収支状況 神戸市からの管理経費を適正に執行している。			
年間延べ利用人数			
事業名	令和元年度	平成30年度	平成29年度
障害福祉サービス	20,752人	20,161人	20,887人
機能訓練	2,871人	3,171人	2,866人
昼間一時保護	-	85人	177人
日中一時支援	37人	3人	-

3. 利用者の満足度調査等

	元年度の状況
①満足度調査の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 調査方法：満足度調査アンケートを配布 調査期間：令和2年1月7日～1月28日(131名配布、105名回答、回収率80.2%) 質問事項：職員の対応、支援内容、昼食、清潔・衛生、設備・館内環境、等 また、苦情・意見窓口を設置するとともに、日々の利用者との接点の中で意見を収集している。
②満足度調査の結果	<p>【職員の対応】 満足50%(53),ほぼ満足36%(31),普通12%(16),やや不満1%(0),不満1%(0),無回答0%(0)</p> <p>【サービス内容】 満足33%(32),ほぼ満足37%(45),普通24%(20),やや不満3%(3),不満1%(0),無回答2%(1)</p> <p>【昼食】 満足38%(39),ほぼ満足40%(35),普通14%(19),やや不満5%(2),不満1%(3),無回答2%(2)</p> <p>【設備】 満足40%(39),ほぼ満足44%(38),普通13%(18),やや不満2%(4),不満0%(1),無回答1%(0)</p> <p>【全体の満足度】 満足31%(41),ほぼ満足48%(43),普通11%(14),やや不満3%(1),不満2%(0),無回答5%(2)</p> <p style="text-align: right;">※()内は前年度数値</p>
③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応	<ul style="list-style-type: none"> H30年度開始の短期入所事業が本格化し、それに伴いサービスが低下しないよう職員の増員を行いながら、利用者・保護者等のレスパイトと日常生活安定に努めている。 日常活動・イベント等については、昨年度と同じ内容で実施しているが、一部目新しさに欠ける印象を持たれたことがアンケート結果に表れていると思われる。今後、今まで以上に利用者の立場に立って考えていく必要がある。 施設の環境整備としてその都度、修理等による改善を少しずつ実施しており、満足度調査でも昨年度より良い評価が得られている。

4. 選定評価委員会の評価

新型コロナウイルス感染拡大防止のため新たな対応が求められる中、状況の変化に柔軟に対応しながら施設運営を行っている。満足度調査については、高い回答率となっており、その結果も満足・ほぼ満足が大半を占めている。要望や苦情などについても改善に取り組んでおり、おおむね利用者のニーズに応じた管理運営がなされている。今後もこれまでの経験を生かしながら、在宅障害者福祉の拠点としてサービス向上に努められたい。

令和元年度 魚崎サービス事業所の管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	(設置目的) 障害者の福祉の増進を図る目的で障害者総合支援法第36条第1項に規定するサービス事業所として設置。 (事業概要) 食事・排せつ・着衣などの日常生活支援や創作的活動及び生産活動機会の提供、その他身体機能又は生活能力の向上のために必要な支援を行っている。
(2)指定管理者	社会福祉法人神戸明輪会
(3)指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
(4)R1市支出額(単位:円)	利用料金制。エレベータ保守管理費として1,000,000円を支出、決算額は932,604円。

2. 管理運営に対する履行確認内容

- (1)運営状況の履行確認
概ね適正な運営がなされており、特に問題はなかった。
- (2)令和元年度実績
生活介護事業所(定員20名、登録者30名)【1日平均利用人数12.11名】
上記事業及びエレベーター保守管理業務について、概ね適正に実施されており問題ない。

3. 利用者の満足度調査等

	令和元年度の状況
①満足度調査の実施内容	調査方法:利用者アンケート用紙を30部配布し、29部回収。回収率96.7% 調査期間:令和2年1月13日～2月7日 調査項目:職員の対応、サービスの内容、室内環境など
②満足度調査の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・全体 満足59%、ほぼ満足34%、普通0%、やや不満3%、不満0%、無回答3% ・職員対応 満足72%、ほぼ満足14%、普通14%、やや不満0%、不満0%、無回答0% ・サービス内容 満足45%、ほぼ満足38%、普通7%、やや不満3%、不満0%、無回答7% ・トイレ等設備の使いやすさ 満足34%、ほぼ満足28%、普通17%、やや不満0%、不満0%、無回答21%
③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応	昼食の内容について、外食をしたい、調理実習の内容を充実させてほしいとの要望や、活動内容および行事の充実の要望に対し、今後要望に応じたプログラムを検討する。

4. 選定評価委員会の評価

災害時の対応の確認及び近隣との関係強化のため、隣接する市立魚崎幼稚園と避難訓練を初めて合同で行うなど、積極的な取組みが見られ、地域連携のうえでも評価できる。また、利用者満足度調査においても、「満足」と「ほぼ満足」が多数を占めており、概ね利用者のニーズに沿った管理運営がなされていると考える。

令和元年度 自立センターあづまの管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	(設置目的) 障害者の福祉の増進を図る目的で障害者総合支援法第36条第1項に規定するサービス事業所として設置。 (事業概要) 食事・排せつ・着衣などの日常生活支援や創作的活動及び生産活動機会の提供、その他身体機能又は生活能力の向上のために必要な支援を行っている。
(2)指定管理者	社会福祉法人えんぴつの家
(3)指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
(4)H30市支出額(単位:円)	利用料金制のため、市からの支出はなし。

2. 管理運営に対する履行確認内容

(1)運営状況の履行確認 概ね適正な運営がなされており、特に問題はなかった。
(2)令和元年度実績 自立センターあづま 生活介護事業所(定員40名、登録者44名)【1日平均利用人数36.3名】 上記事業について、概ね適正に実施されており問題ない。

3. 利用者の満足度調査等

	令和元年度の状況
①満足度調査の実施内容	調査方法：利用者にアンケート用紙を41世帯(41名)に配布し、30名から回収(全て保護者回答)。回収率73.2% 調査期間：令和2年3月11日～3月18日 調査項目：職員の対応、サービスの内容、室内環境など
②満足度調査の結果	・全体 満足33%、ほぼ満足53%、普通13% ・職員対応 満足43%、ほぼ満足46%、普通10% ・サービス内容 満足40%、ほぼ満足43%、普通6%、(未記入10%) ・トイレ等設備の使いやすさ 満足16%、ほぼ満足43%、普通30%、(未記入10%)
③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応	運動の機会を増やしてほしいとの要望に関しては、内容の充実を図る。トイレ環境について、利用快適性は便座の交換等により向上したが、換気設備の改善を今後検討する。

4. 選定評価委員会の評価

利用者や家族の要望に応えるため、特に送迎と活動内容(動作訓練等)の充実について積極的に取り組んでいる。また、利用者満足度調査においても、「満足」と「ほぼ満足」が多数を占めており、概ね利用者のニーズに沿った管理運営がなされていると考える。
--

令和元年度 東垂水サービス事業所の管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	(設置目的) 障害者の福祉の増進を図る目的で障害者総合支援法第36条第1項に規定するサービス事業所として設置。 (事業概要) 食事・排せつ・着衣などの日常生活支援や創作的活動及び生産活動機会の提供、その他身体機能又は生活能力の向上のために必要な支援を行っている。
(2)指定管理者	社会福祉法人ヨハネ会
(3)指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
(4)R1市支出額(単位:円)	利用料金制のため、市からの支出はなし。

2. 管理運営に対する履行確認内容

(1)運営状況の履行確認 概ね適正な運営がなされており、特に問題はなかった。
(2)令和元年度実績 生活介護事業所(定員6名、登録者6名)【1日平均利用人数5.7名】 上記事業について、概ね適正に実施されており問題ない。

3. 利用者の満足度調査等

	令和元年度の状況
①満足度調査の実施内容	調査方法：利用者にアンケート用紙を56部配布し、42部回収。回収率75% (自立センターたるみの中に含まれる形で実施) 調査期間：令和2年1月7日～1月28日 調査項目：職員の対応、サービスの内容、室内環境など
②満足度調査の結果	・全体 満足38%、ほぼ満足40%、普通12%、やや不満2%、不満0%、無回答7% ・職員対応 満足52%、ほぼ満足33%、普通14%、やや不満0%、不満0%、無回答0% ・日常活動の内容 満足45%、ほぼ満足29%、普通26%、やや不満0%、不満0%、無回答0% ・イベントの内容 満足40%、ほぼ満足33%、普通26%、やや不満0%、不満0%、無回答0%
③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応	施設全体としては健康診断の再開に関する要望があったが、その他はお礼や日々の活動に対する報告内容が多くを占めている。

4. 選定評価委員会の評価

経年劣化が進んだ一部のトイレ改修を行うなど、利用者環境の改善に資する取組みが見られた。また、利用者満足度調査においても、「満足」と「ほぼ満足」が多数を占めており、概ね利用者のニーズに沿った管理運営がなされていると考える。
--